招　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成28年3月28日

国立大学法人弘前大学

契約担当役　医学部附属病院長　藤　　哲

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　02

○第3号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量

人工心肺装置　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　平成28年度2月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　人工心肺装置　人工心肺装置はローラーポンプ、遠心ポンプで構成され脳分離体外循環、心筋保護液供給に対応できること。

a　ローラーポンプ

i　ポンプヘッドは分離型で、ラージタイプとスモールタイプで構成できること。

ii　自己診断機能を有していること。

b　遠心ポンプ

i　遠心ポンプはシステムベースから電源供給できること。

ii　自己診断機能を有していること。

B　冷温水槽　冷温水槽は2系統以上の回路システムであること。

a　1系統

i　人工心肺用水槽が独立していること。

ii　温度調整は個別にできること。

iii　循環回路内の循環水は回収できること。

b　2系統

i　循環回路内の循環水は回収できること。

C　自己血回収装置

i　術中の出血を回収・洗浄・濃縮できること。

D　体外循環用血液ガス分析装置

i　血液ガス・電解質・酸素飽和度・ヘモグロビン・ヘマトクリット値を連続測定できること。

E　人工心肺自動記録装置

i　人工心肺装置から人工心肺データを自動取り込みできること。

F　頭蓋内酸素飽和度モニタ

i　2ch以上測定できること。

ii　成人から新生児まで測定できること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成28年5月13日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒036―8563 青森県弘前市本町53 弘前大学医学部附属病院経理調達課　役務担当　安保　邦夫　電話0172―39―5188

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成28年3月28日から平成28年5月13日まで。

⑵　交付場所　上記2⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成28年4月7日14時00分

⑵　開催場所　弘前大学医学部附属病院小会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Cardiopulmonary bypass system 1 Set

⑶　Type of the procurement : Rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　Heart-lung machine　Heart-lung machine configured roller pump and centrifugal pump for selective cerebral perfusion and cardioplegia.

a　Roller pump

i　Separate pump head consists of large pump and small pump.

ii　It has a self-diagnostic function.

b　Centrifugal pump

i　Centrifugal pump can be supplied power from the system base.

ii　It has a self-diagnostic function.

B　Hot and cold water tank　Heater-cooler system should be more than two circulatory systems.

a　System 1

i　Water tank for the heart-lung machine that is independent.

ii　That can be adjusted to two different strains.

iii　Circulating water can be recovered in the circulation circuit.

b　System 2

i　Circulating water can be recovered in the circulation circuit.

C　Autologous blood recovery system.

i　Bleeding during surgery is recoverd, washed, can be cocentrated.

D　Blood gas analyzer for extracorporeal circulation.

i　Can be measured continuously online blood gas, electrolytes, oxygen saturation, hemoglobin, hematocrit value.

E　Automatic recording device cardiopulmonary bypass

i　Uptake can be automatic the cardiopulmonary bypass date and the patient biological information.

F　Near-Infrared Spectroscopy

i　Near-Infrared Spectroscopy should be more than 2 channel.

ii　It should be monitored from adult to neonatal.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　13 May, 2016

⑹　Contact point for the notice : Kunio Anbo, Accounting Procurement Division, Hirosaki University Hospital, 53 Hon-cho Hirosaki-shi Aomori Japan 036―8563 Japan, TEL 0172―39―5188

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成28年3月28日

国立大学法人福井大学財務部長　平田　博教

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　18

○第11号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　病理総合診断システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成28年度3月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　病理標本、病理診断の標準化ができ、正しい病理診断の補助のために、特殊染色や免疫染色が可能であること。

B　遺伝子診断システムによる遺伝子診断が可能であること。

C　本システムは特定化学物質障害予防規則に則り、ホルムアルデヒドの作業環境気中濃度を0.1ppm以下に抑制できること。

D　本システムは病理標本作製工程の自動化が可能で、迅速かつ高度な病理診断が実現できること。

E　検査にともなう様々な検体を凍結・冷蔵環境下で保管することができること。

F　多量の病理標本が保管可能であること。

G　病理診断作業を効率よく行うことが可能な作業台を構成に含むこと。

2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成28年5月13日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒910―1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23―3　福井大学病院部総務管理課調達管理係　長谷川雅則　電話0776―61―3111　内線3147

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成28年3月28日から平成28年5月13日まで。

⑵　交付場所　上記2⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成28年3月30日14時00分

⑵　開催場所　福井大学医学部管理棟中会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。